



## 共済と保険

五五年一月号 目次

### 巻頭言・協同組合保険八〇年代の課題

……笠原長寿……(六)

### 交叉点

「養老保険はかけ捨てではないから得であるか」?	……谷山新良……
関西風の良さ	……水島一也……
空気の缶詰	……真屋尚生……
農業共済保険事業のすすめ	……中島平八……

### 二二世紀からの回顧 ……荒井秀雄……(二八)

——生保八〇年代の商品動向をめぐって——

時言月評・生保は「独占体制になじまない」か／

一〇年後の保険業／酒とたばこ ……(七〇)

保険業界首脳のメッセージ ……(三八)



郵政の私的個人年金をめぐって……宮路 春樹……(三三)

資料・欧米における年金資産運用の現状……(五〇)

本・保険理論の新展開  
……(六八)

本位田祥男先生遺稿集……(六八)

質疑応答・心配な全共連の紛争……(四九)

論調・迫りくる高齢化社会に備えよ……(六四)

続拾遺抄<sup>(3)</sup>  
……(五五)

保険代理店と生活共済……五木田和次郎……(五五)

毎月一題・福祉理念の確立を進めよ……山 内 保……(六一)

一九七九年「共済と保険」記事索引……(七七)

編集後記……(八一)

☆表紙デザイン・八木 聖子 ☆目次・交差点カット・全共連 印南 博之